

自転車指導啓発重点地区・路線（旭警察署）

★ 自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！ ★

1 自転車は、車道通行が原則！

自転車は原則として車道通行です。ただし例外もあるので、歩道や路側帯を通行する時は、歩行者等の通行を妨げないようにしましょう。

2 歩道は、歩行者優先！

自転車が走行できる歩道でも、車道寄りをすぐに止まれるスピードで走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は一時停止しましょう。

3 「止まれ」では確実に一時停止を！

一時停止の標識や停止線のある場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止しましょう。



この路線でよく見られる自転車利用者の違反形態

- 通行区分を守らない
- イヤホンで音楽などを聴きながら走る
- 並進走行



警察では、自転車運転者の信号無視等に対し、指導警告を行うとともに、悪質・危険な交通違反に対しては検挙措置を講ずるなど、厳正に対処しています。

自転車事故発生状況(R2～R6)		
区分	旭警察署管内	
	重点路線	
発生件数	75	12

(件)

【重点路線】 国道126号

➢ 選定理由

店舗が所在している路線であり、通勤・通学などの自転車利用者も多く走行し、自転車事故の危険性が高いため。



J R 千潟駅

J R 旭駅

重点路線 —————

地図調整 c 株式会社パスコ
c ジオテクノロジー株式会社

自転車指導啓発重点地区・路線（旭警察署）

★自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！★

1 自転車は、車道通行が原則！

自転車は原則として車道通行です。ただし例外もあるので、歩道や路側帯を通行する時は、歩行者等の通行を妨げないようにしましょう。

2 歩道は、歩行者優先！

自転車が走行できる歩道でも、車道寄りをすぐに止まれるスピードで走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は一時停止しましょう。

3 「止まれ」では確実に一時停止を！

一時停止の標識や停止線のある場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止しましょう。



この地区でよく見られる自転車利用者の違反形態

- 通行区分を守らない
- イヤホンで音楽などを聴きながら走る



自転車事故発生状況(R2～R6)		
区分	旭警察署管内	
	重点地区	重点地区以外
発生件数	75	5

(件)

【重点地区】 旭駅前地区

➤ 選定理由

JR旭駅周辺は、商店街が所在するとともに、通勤・通学の自転車利用者が多数通行しているため。

警察では、自転車運転者の信号無視等に対し、指導警告を行うとともに、悪質・危険な交通違反に対しては検挙措置を講ずるなど、厳正に対処しています。

重点地区

地図調整

©株式会社パスコ
©ジオテクノロジー株式会社

